

1043 1403

氣に^{しな}も^し氣に^しな^しる

現在七名がへんがしおきてい

ある時 反逆がいいわね いろん

来ていて 私の人でたれも

いふの うらやましい

と^いわ^れた

しんとしは 日々は静か

かもしわ

私自身は一人一人と どう

せわしうのと思つてい

いろん百人たいて 勉強

いのが自分おひり

相手がどう身なり

人け常は自分お

そん存とてを ひん

ていた 人がいら

ずいと思つてい

参るうみ

手茶 手後 妻、白も

そばにいろ しんしくても

身のやすき日ばかり
きんちあうの運送するに
するいとまなりしは
私はずいとホツと
自伴神経は左
どこかへ引
姿と
常に相手のこと
自分のこと
なすにけ
うすは
2022
9/2